

第6回「生物多様性シンポジウム」

イリオモテヤマネコに 生存への道はあるか

野生生物保全の法制度保障

パネリスト

伊澤雅子 ● 琉球大学理学部教授

奥田直久 ● 環境省那覇自然環境事務所所長

岡村麻生 ● 環境省西表野生生物保護センター

平沼孝太 ● 沖縄森林管理署署長

井川武史 ● 沖縄森林管理署係長

川満栄長 ● 竹富町町長

白保隆男 ● 竹富町

自然環境課課長

● 当会委員

パネル司会 ● 当会委員



絶滅危惧種の生息地保全と
地域振興の共存をめざし、
土地利用・観光の規制・調整にかかわる
法制度の運用のあり方を、
現場の視点から考えます。

2009年4月18日(土)

13時30分～16時30分(13時15分開場)

主催 ● **第二東京弁護士会**

環境保全委員会 <<http://niben.jp>>

入場無料

会場 ● **弁護士会館10階 1003会議室**

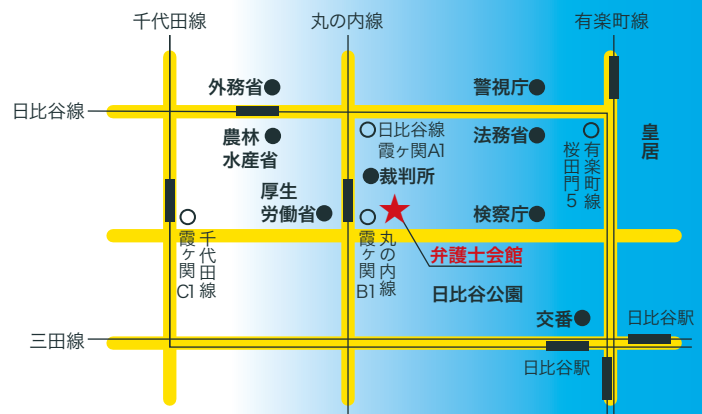
(東京都千代田区霞が関1-1-3)

地下鉄「霞ヶ関」駅(丸の内、日比谷、千代田線)

B1出口より徒歩1分、A1出口より徒歩2分、C1出口より徒歩3分

問い合わせ ● **第二東京弁護士会・人権課**

担当:川村(03-3581-2257)



当日は自動車でのご来場はご遠慮下さい。



このリーフレットは再生紙・大豆油インキを使用しています。